

整理番号 2022P-123
補助事業名 2022年度 青少年の健やかな成長を育む活動 補助事業
補助事業者名 公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

音楽を通じて、青少年の情操教育の推進を図り、その成果を広く一般に発表し、もって公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

秋季演奏会（第7回オータム・コンサート）と春季演奏会（第23回演奏会）の実施

秋季演奏会（第7回オータム・コンサート）

<https://mitaka-sportsandculture.or.jp/geibun/wind/event/20221016/>

団員有志によるアンサンブルコーナーは5グループが出演した。また、弦楽合奏と管・打楽器によるアンサンブルを1作品ずつ披露した。弦楽器は、20世紀に活躍したヴィラ＝ロボスの作品を取り上げた。複雑なリズムや音型で構成されていることから、譜読みの確認を徹底し、パート練習を重点的に行った。管・打楽器によるアンサンブルでは、オペレッタの序曲を当団の楽器編成に合わせたアレンジ版で演奏した。練習毎に演奏する箇所や担当する団員を調整し、ホール練習では、特に音のバランスに気を配った。最後の全体合奏ではハイドンの「交響曲第94番」の第1楽章を演奏した。

春季演奏会（第23回演奏会）

<https://mitaka-sportsandculture.or.jp/geibun/wind/event/20230319/>

クラリネットやトランペットの団員が入団したことにより、はじめてフィンランドの作曲家、シベリウスの作品に取組んだ。ファゴット協奏曲では、音のバランスやソリストの立ち位置まで気を配り、ソリストが持つ技術や楽器の魅力を最大限生かせるよう徹底した。ハイドン「交響曲第94番」の第2楽章では、指揮者の指示により演出を取り入れた。これにより、観客から「面白かった」、「ハイドンの作品の魅力を感じることができた」など、好評を得ることができた。本公演は、協奏曲・交響曲ともに知名度がある作品だったこと、ソリストが三鷹市内在住の現役高校生だったことにより、チケットの売れ行きが好調だったため開催10日前に完売となった。

2 予想される事業実施効果

小学生団員が増えたことで、中学生と高校生が周りに気を配り、楽譜の書き込みに不備はないか、講師の指示が理解できているかを練習の前後の時間を活用して、パート練習を率先して実施した。団員同士の交流が増えたことで年齢の隔たりがなくなり、団全体がまとまったことが、より良い演奏に繋がったものと考えられる。

新型コロナウイルスの影響を受け、交流に制限があった時期もあったが、年齢に隔たりのない良い循環が生まれたことで、今後新しく入団する団員たちがすぐに団に馴染める環境が整うことが予想され、さらには演奏のレベルの向上にもつながると考える。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

・第7回オータム・コンサート チラシ	23,500部
・第7回オータム・コンサート ポスター	260部
・第7回オータム・コンサート パンフレット	400部
・第23回演奏会 チラシ	24,000部
・第23回演奏会 ポスター	260部
・新聞折込チラシMJ0特別号(新聞折込広告)	150,000部
・第23回演奏会 パンフレット	500部

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団
(コウエキザイダンホウジンミタカシスポーツブンカザイダン)
住 所： 〒181-0012 東京都三鷹市上連雀6-12-14
代 表 者： 理事長 土屋 宏 (ツチャ ヒロシ)
担 当 部 署： 芸術文化課 (ゲイジュツブンカカ)
担 当 者 名： 音楽担当主任 吉田 歩
(オンガクタントウシュニン ヨシダ アユミ)
電 話 番 号： 0422-47-9100
F A X： 0422-47-6700
E - m a i l： a-yoshida@mitaka-sportsandculture.or.jp
U R L： <https://mitaka-sportsandculture.or.jp/>